

本アプリケーションの機能

nCinoのプレースホルダーに掲載されたドキュメントのステータスとSMBCクラウドサインの契約者の確認状況を同期するアプリケーションです。
別アプリケーションの「nCino×SMBCクラウドサイン連携（ドキュメント送信）」でドキュメント送信したドキュメントステータスが対象となり、それ以外で送信したドキュメントのステータスは同期されません。



前提条件

- 1 nCinoからHULFT Squareへのドキュメント送信のリクエスト処理は別途nCino側に実装が必要となります。
- 2 本アプリケーションでは、nCinoのプレースホルダーAPIを使用しています。プレースホルダーAPIをコールできるようnCino側のセットアップ、設定が必要となります。
- 3 本アプリケーションでは、nCino側に以下のカスタム項目の追加が必要となります。

Loan Documentオブジェクト			
表示ラベル	API参照名	型	項目説明
Sign Status	Sign_Status__c	選択リスト	SMBCクラウドサイン側のステータスが設定されます ー：送付前 Confirming：確認待ち Signed：確認済み Declined：取消
CloudSign_ID	CloudSign_ID__c	テキスト(50)	SMBCクラウドサインにドキュメントを送信した時に発番されるdocument_idが設定されます
CloudSign_last_processed_at	CloudSign_last_processed_at__c	日付/時間	SMBCクラウドサインにドキュメントを送信した日時、契約者が確認、取消を行った日時が設定されます

コネクション設定

コネクタータイプ	REST接続
URL	https://{クラウドサインの接続するホスト}
備考	\$(クラウドサインの接続するホスト)は「クラウドサイン Web API 利用ガイド」をご確認ください

コネクタータイプ	REST接続
URL	https://{nCinoのホスト}
備考	\$(nCinoのホスト)はご契約のホストをご確認ください

コネクタータイプ	Saleforce接続
API エンドポイント	https://{nCinoのホスト}
備考	\$(nCinoのホスト)はご契約のホストをご確認ください

コネクタータイプ	OAuth 2.0認証
クライアントID	nCinoで発行されたクライアントIDを設定
クライアントシークレット	nCinoで発行されたクライアントシークレットを設定
Redirect URL	https://app.square.hulft.com/connections/oauth2/callback
認可エンドポイント	https://{nCinoのホスト}/services/oauth2/authorize
トークンエンドポイント	https://{nCinoのホスト}/services/oauth2/token
クライアント認証方式	client_secret_basic
備考	\$(nCinoのホスト)はご契約のホストをご確認ください

スクリプト構成



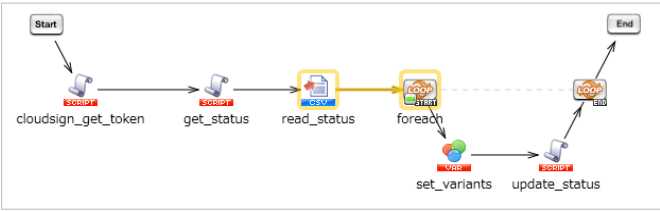
本アプリケーションは複数のスクリプトを使用し処理を行っております。
アプリケーションのスクリプトをプロジェクトにコピーした後、「スクリプト呼び出しコンポーネント」の初期化操作として各スクリプトで使用している「スクリプト呼び出し」コンポーネントを開き、
上記スクリプト構成で記載されているスクリプトが呼び出される設定となっていることを確認して、完了ボタンをクリックしてください。

スクリプト名

sync_document_status

スクリプト動作概要

nCino、SMBCクラウドサインからステータスを取得するスクリプトを呼び出し、ステータスを同期する対象の情報に対して、ステータスを同期するスクリプトを呼び出します。



初期設定項目(スクリプト変数)

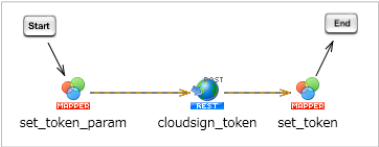
項目名	必須/省略可	説明
LC_status_file_path	必須	nCinoとSMBCクラウドサインのステータス同期対象の情報を出力するファイルパスを指定します
LC_ncino_filepath	必須	nCinoの同期対象のステータスの情報を出力するCSVファイルパスを指定します
LC_cloudsign_filepath	必須	SMBCクラウドサインの同期対象のステータスの情報を出力するCSVファイルパス指定します
LC_document_dir	必須	SMBCクラウドサインの確認済みドキュメントをダウンロードするディレクトリを指定します
L_cloudsign_id		ステータス同期対象のSMBCクラウドサインのdocument_idが設定されます
L_loandocument_id		ステータス同期対象のnCinoのLoanDocument idが設定されます
L_cloudsign_status		SMBCクラウドサインのステータスが設定されます
L_file_id		ステータス同期対象のSMBCクラウドサインの確認済みドキュメントのfile idが設定されます
L_file_name		ステータス同期対象のSMBCクラウドサインの確認済みドキュメントのファイル名が設定されます
L_last_processed_at		ステータス同期対象のSMBCクラウドサインの確認／取消を行った日時が設定されます

スクリプト名

cloudsign_get_token

スクリプト動作概要

SMBCクラウドサインの認証を行い、アクセストークンを取得します。



初期設定項目(スクリプト変数)

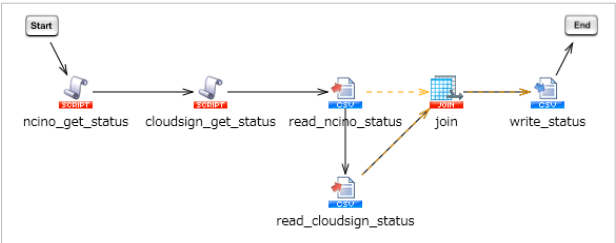
項目名	必須/省略可	説明
O_accesstoken		認証が成功するとSMBCクラウドサインのアクセストークンが設定されます
LC_client_id	必須	SMBCクラウドサインで発行したクライアントIDを指定します

スクリプト名

get_status

スクリプト動作概要

nCinoのステータスを取得するスクリプト、SMBCクラウドサインのステータスを取得するスクリプトを呼び出し、それぞれのステータスを比較し、同期する対象の情報をCSVファイルに出力します。



初期設定項目(スクリプト変数)

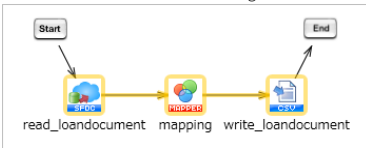
項目名	必須/省略可	説明
l_file_path	必須	nCinoとSMBCクラウドサインのステータスの同期対象の情報を書き込むファイルパス指定します
l_cloudsign_accesstoken	必須	SMBCクラウドサインのAPIコール用のアクセストークンを指定します
l_ncino_filepath	必須	nCinoの同期対象のステータスの情報を出力するCSVファイルパスを指定します
l_cloudsign_filepath	必須	SMBCクラウドサインの同期対象のステータスの情報を出力するCSVファイルパス指定します

スクリプト名

ncino_get_status

スクリプト動作概要

nCinoからドキュメント"Confirming"ステータスの情報を取得し、CSVファイルに出力します。

**初期設定項目(スクリプト変数)**

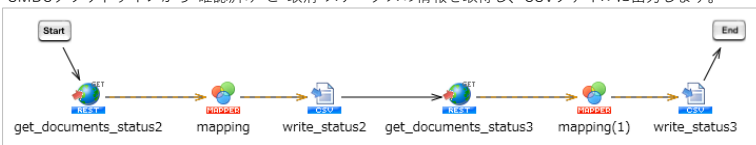
項目名	必須/省略可	説明
l_filepath	必須	nCinoの"Confirming"ステータスの情報を出力するファイルパスを指定します

スクリプト名

cloudsign_get_status

スクリプト動作概要

SMBCクラウドサインから"確認済み"と"取消"ステータスの情報を取得し、CSVファイルに出力します。

**初期設定項目(スクリプト変数)**

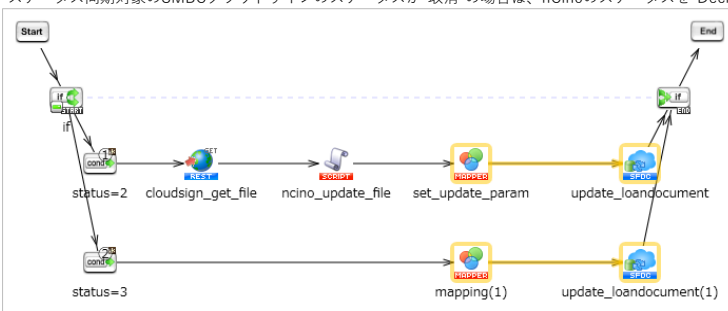
項目名	必須/省略可	説明
l_accesstoken	必須	SMBCクラウドサインのAPIコール用のアクセストークンを指定します
l_filepath	必須	SMBCクラウドサインの"確認済み"と"取消"ステータスの情報を出力するファイルパスを指定します

スクリプト名

update_status

スクリプト動作概要

ステータス同期対象のSMBCクラウドサインのステータスが"確認済み"の場合は、SMBCクラウドサインから確認済みファイルをダウンロードし、nCinoのステータスを"Signed"に更新、ステータス同期対象のSMBCクラウドサインのステータスが"取消"の場合は、nCinoのステータスを"Declined"に更新します。

**初期設定項目(スクリプト変数)**

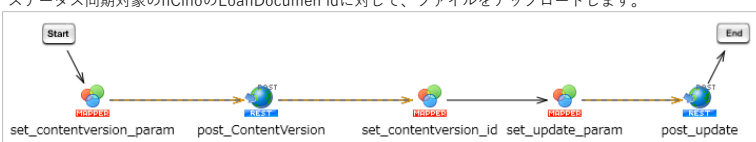
項目名	必須/省略可	説明
l_cloudsign_accesstoken	必須	SMBCクラウドサインのAPIコール用のアクセストークンを指定します
l_cloudsign_id	必須	ステータス同期対象のSMBCクラウドサインのdocument_idを指定します
l_file_id	必須	ステータス同期対象のSMBCクラウドサインのfile_idを指定します
l_file_name	必須	ステータス同期対象のSMBCクラウドサインのfile_nameを指定します
l_document_dir	必須	SMBCクラウドサインから確認済みファイルのダウンロード先ディレクトリを指定します
l_loandocument_id	必須	ステータス同期対象のnCinoのLoanDocument idを指定します
l_cloudsign_status	必須	ステータス同期対象のSMBCクラウドサインのステータスを指定します
l_last_processed_at	必須	ステータス同期対象のSMBCクラウドサインのlast_processed_atを指定します

スクリプト名

ncino_update_file

スクリプト動作概要

ステータス同期対象のnCinoのLoanDocument idに対して、ファイルをアップロードします。

**初期設定項目(スクリプト変数)**

項目名	必須/省略可	説明
l_document_dir	必須	SMBCクラウドサインから確認済みファイルのダウンロード先ディレクトリを指定します
l_file_name	必須	ステータス同期対象のSMBCクラウドサインのfile_nameを指定します
l_loandocument_id	必須	ステータス同期対象のnCinoのLoanDocument idを指定します
l_contentversion_id		nCinoにアップロードしたファイルのcontentversion idが設定されます